

## 大白森山

おもしろもりやま

天栄村、大信村、下郷町の三町の境にそびえる標高 $1,423$ mの山村の中では一番高い山です。北には小白森山がそびえ、四季折々の美しい風景を見せてくれます。



## 小白森山

こしろもりやま

大白森山の北にそびえる小白森山は、標高 $1,033$ m。山開きの行われるグリーンシーズンには、大白森山、小白森山そして二岐山へとまたがる登山コースとして、ハイカーたちで賑わいます。



## 鳳坂峠

ほりさかとうげ

太平洋と日本海の分水嶺中央分水山脈の天栄山・権太倉山の谷部、 $8.8$ kmを通り、この道一番の難所です。古くは這坂といわれ、這って登るほど険しかったといえます。現在では、鳳坂とよばれています。



## 馬入峠

ばにゅうとうげ

県道羽鳥・福良線の峠で、更目木集落から約 $4$ km、標高 $863$ mの高所にあります。昔は会津・白河両藩との境でした。

現在でも天栄村と郡山市湖南町との境として、「新編会津風土記」には岫峠と記されています。



## 安藤峠

あんどうとうげ

黒沢村道終点にある峠で、標高 $1,027$ mの会津との境です。現在も村と会津若松市との境界になっています。

昔、ここに会津藩の御番所があり、安藤の姓を名乗る番士がいたことから名付けられたといわれています。



## 蟬峠

せみとうげ

昔、湯本温泉から下郷町へ向かう蟬峠越えは大変な難所でした。地元の人々はこの難所を「蟬峠、セミが鳴かずに俺が泣く」といったそうです。現在では、蟬峠トンネルが開通し、かつてのように落石や雪崩もなく、快適なアクセスです。

